

2019年 4月11日  
京成電鉄株式会社

## 15年ぶりの新形式車両！

# 成田スカイアクセスに「3100形」を導入します

## 2019年 秋 デビュー

京成電鉄(本社:千葉県市川市、社長:小林 敏也)では、京成グループ標準車両として、新京成電鉄(本社:千葉県鎌ヶ谷市、社長:眞下 幸人)と共同で設計した新形式車両「3100形」を導入します。2019年度は秋の営業運転開始を目指し、8両2編成の合計16両を導入する予定です。

『受け継ぐ伝統と新たな価値の創造』をコンセプトに、質実さ、実用本位という当社車両の基本思想を大切にしつつ、空港アクセスを担う車両としてより便利で快適な移動空間をご提供するために、当社初となるデザインや設備を採用します。

外観デザインでは、成田スカイアクセスを走行することをより分かりやすくするため、同線の案内カラーであるオレンジを初めて取り入れました。これにより、別ルートである都心～成田空港間を結ぶ京成本線との誤乗車防止を図ります。また、デザインのアクセントとして飛行機や沿線各所のイメージイラストを車体に描きます。

車内設備では、座席の一部を折り畳み式とし、スーツケース置場としてもご利用いただけるよう工夫したほか、セキュリティ向上を目的とした防犯カメラを設置します。さらに、快適な車内環境を提供すべく、プラズマクラスターイオン発生装置の導入やフリースペースの設置を行います。いずれも、当社の通勤型車両としては初めての取り組みとなっており、今回導入する3100形は更に環境にやさしく、安全・安心で快適な車両となっています。

本件の詳細は次頁のとおりです。



新形式車両3100形

## 新形式車両「3100形」について

### 1. 運行開始時期

2019年秋（予定）

### 2. 導入車両数

2019年度 8両2編成 合計16両  
2020年度以降も継続して導入予定

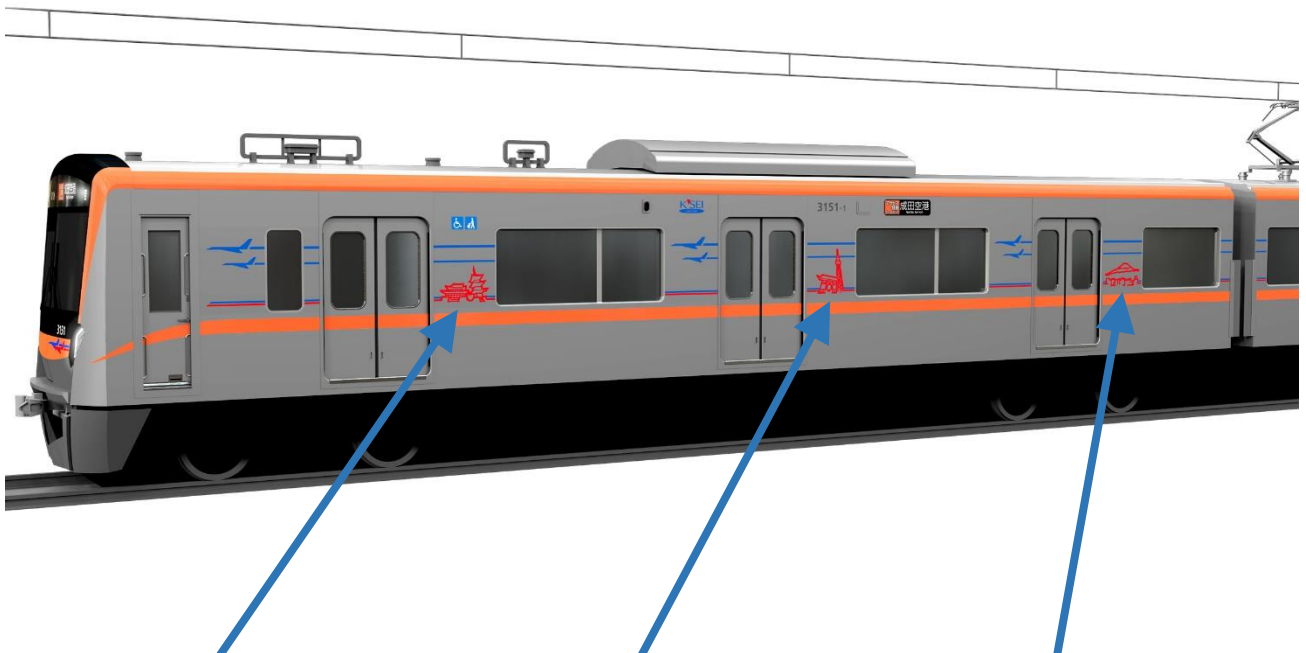
### 3. コンセプト

『受け継ぐ伝統と新たな価値の創造』

### 4. 主な特徴

#### (1) 外観デザイン

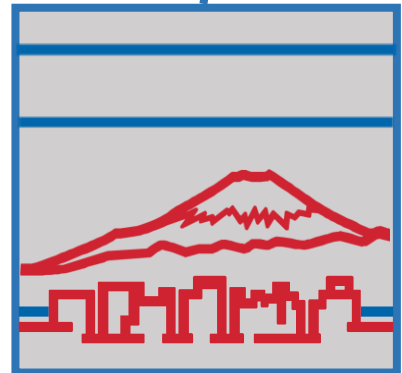
成田スカイアクセスの案内カラーであるオレンジを基調としたデザインとし、空港アクセスのシンボルである飛行機と沿線各所のイメージイラストをアクセントとして車体に描きます。



成田山新勝寺



浅草雷門とスカイツリー



千葉県側からの富士山遠景

## (2) サービス設備

空港アクセスを担う路線として、訪日外国人旅客やバリアフリーへの対応を一層図るとともに、お客様により快適にご利用頂ける設備を車両に導入します。

### ① スーツケース置場

座席の一部をスーツケース置場等にも使用できる折り畳み式とし、1両に4箇所(先頭車は3箇所)設置します。

### ② 防犯カメラ

車内セキュリティー向上を目的として、1両に3台設置します。

### ③ フリースペース・車いすスペース

2020年4月から対応が必要となる、バリアフリー整備ガイドライン(望ましい整備内容)対応として、車いすやベビーカーのお客様がご利用いただけるフリースペースを中間車両に設置します。なお、先頭車両においては従来と同等の車いすスペースを設置します。

### ④ LCD(液晶)車内案内表示器

17インチLCD(液晶)車内案内表示器を各乗降扉上に2画面ずつ設置し、停車駅や乗り換え案内等の表示に加え、広告の放映等を行うことでより多くの情報をご案内します。

### ⑤ 車内環境の改善

空気の浄化効果のあるプラズマクラスターイオン発生装置の導入や空調制御ソフトの見直しなどを行い、車内環境の改善を図ります。

### ⑥ FREE Wi-Fi

どなたでも簡単にご利用いただける無料Wi-Fiサービスを提供します。

### ⑦ ハイバック形ロングシート

座席に通常よりも背もたれが高いハイバック仕様を採用し、座り心地の改善を図ります。また、座席端部の袖仕切りにガラスを採用し開放感を持たせます。

### ⑧ 車外行先表示器

種別・行先表示を大型化し、ホームからの視認性向上を図ります。



③ フリースペース



① スーツケース置場



④ LCD(液晶)車内案内表示器

② 防犯カメラ

### (3)主要機器

モーターへの電流を制御する装置に最新の半導体を使用したSiC-VVVF制御装置を搭載し、現在3000形に搭載しているIGBT-VVVF制御装置より約15%の消費電力を削減します。また、その他の機器にも最新技術を導入します。

※1 本リリースに掲載している画像は全てイメージです。

※2 プラズマクラスターロゴ（図形）およびプラズマクラスター、Plasmacluster はシャープ株式会社の登録商標です。

以 上

### 【ご参考】

#### ①京成電鉄3000形



2003年から導入。「人に優しい車両」をコンセプトとし、通勤型車両の主力として、現在326両が活躍しています。京成グループ標準車両として新京成電鉄(N800形)・北総鉄道(7500形)・千葉ニュータウン鉄道(9200形)の設計ベースともなっています。

#### ②京成電鉄路線概略図

